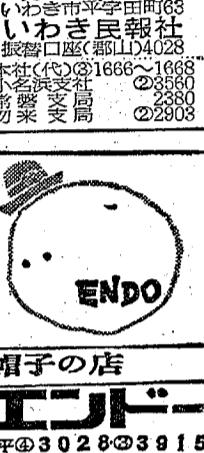


いわき民報



推定で三千五百人

定休日のお知らせ

明十八日(水)は休ませて

いただきます

第一・三水曜日です



深刻な中高卒不足

か

専用バスや託児所設け

新産業都市いわき市は年々工場誘致が進み、地域産業の発展はめざましいが、図のが人手不足。

中卒者の絶対数の不足から、求人の主力は高齢者へ移行したが、まだ途端がない。そこでパートタイマー制を取り入れる企業が増えた。既存企業では減員を補完するのか手いっぱい、一般雇用してもせいぜい二、三人程度しか出来ない。こうしたことからパートタイマー制度を取られた企業が多く、最近になってまた平職安に求人申し込みがあつたのが五社。このなかにはパート専用バスや託児施設、さらに社会保険適用なしで求人を行っているが、雇用効率の開拓は、今や新しい労働市場となつた。

募集人員の一割程度

それにボーナス後退職

平職窓口を訪れる新規求職者は、月平均九百人を下

る。中一割程度の二、三人は過度で、中高齢者で占められている。また新規求職者のうち七割近くが学生であり、事務員を希望する者が多く、現に自分が希望する職種を面接する者もおり、それが現場

半数は既婚女性と中高齢者

求人・事務希望多く難点

半数は既婚女性と中高齢者で、その特徴であるが、このうちは独身者すら多い。この特徴であれば、労働力を確保し、年々深刻化の度を増す。

このバートのなかには季節的なものも含まれており、一日当たり六時間以上勤務する場合は失業保険や労災保険、健康保険などの社会保険制度に加入できるのが、なかなかのバートタイマーが採用されているものとみられる。

これが確立されし国、県、市など

各機関へ実績を報告する。

回同第八回

第七月十二日午後四時

午後八時会

